

痛み

加藤弘子

たった一度受けた

採血の注射針が原因で

絶え間ない激痛の病気“RSD”

反射性交感神経性ジストロフィー

風かふいても

音楽の音が強くても

低気圧にさえも反応する

痛み

窓の外の風を見ている

体に棲む痛みと向き合いながら

痛みのない明日を

待ちつづける

風が流れていく

晩秋の青い空を映して

庭の植え込みの

紫式部の実か色づいている

痛いから使わなくなり

細く萎えてしまった右手

動くのは左手だけ

右手に左手をそっと重ねた